「BCPOS」の集計結果を地図にグラフ表示する

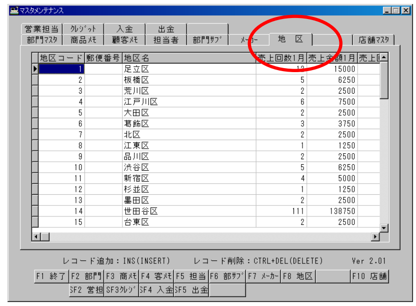
2020/05/30　現在

A：BCPOSの「各種マスタ」の「地区」に住所登録をします。

（一度登録すればOKです）

①BCPOSの開始メニューから「F3各種マスタ」→「地区」タブの順に画面を開きます。

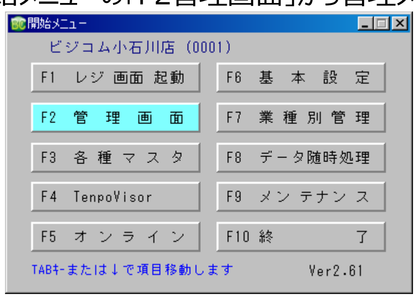


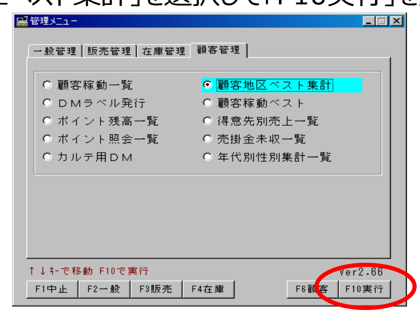


②画面右端にある［広域地区名］に地区の大まかな住所を入力し、「F1終了」で戻ります。

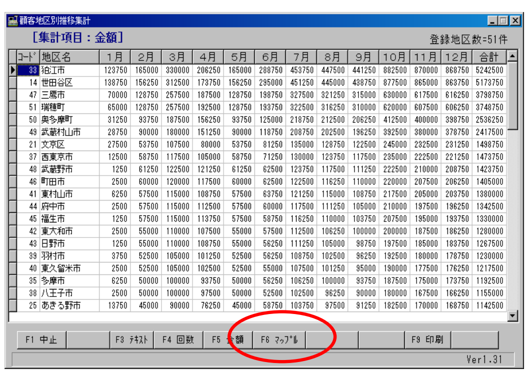


③開始メニューの「F2管理画面」から管理メニューを開き、「顧客地区ベスト集計」を選択して「F10実行」を押します。



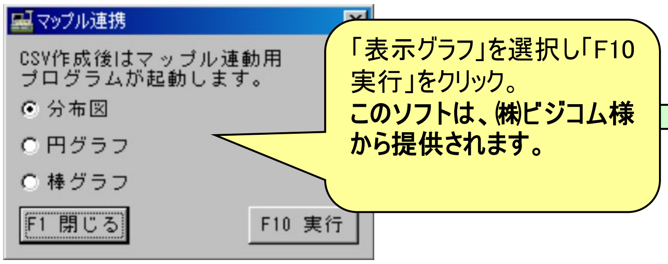


④「顧客地区別推移集計」画面が表示されます。「F6マップル」ボタンがありますのでこちらをクリックします。



【ご注意】ここまでの手順についての不明な点などは、㈱ビジコム様にお問い合わせ下さい。

⑤マップル連携画面が表示され、どのグラフで連携するかを選択します。選択したら「F10実行」を押します。
マップルが立ち上がり、ウィザードがはじまります。



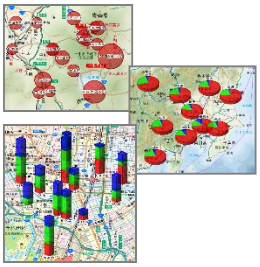


ポイント：グラフ化出来る項目数は、グラフによって違います。

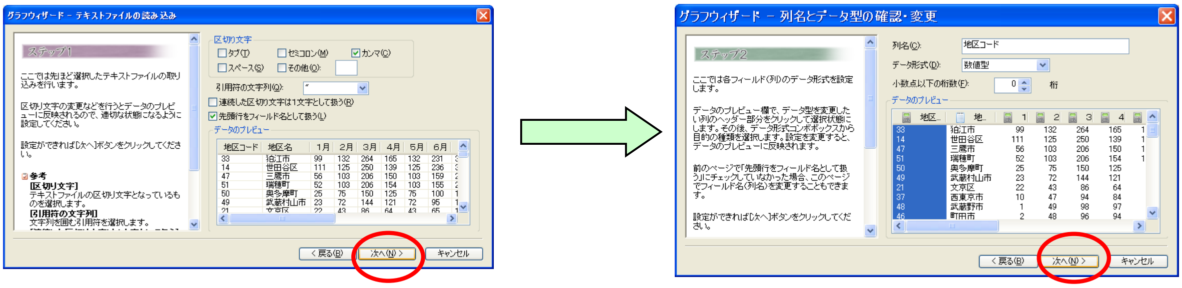
・分布図はひとつ：合計などの大きさを、円の大きさで表示します。

・円グラフは２～１２まで：各項目の数値を円の割合で示します。

・棒グラフは１～１２まで：各項目の大きさを、積み上げグラフで表示します。



B：スーパーマップル・デジタル起動後、下図の画面が表示されますので「次へ」をクリックします。



①グラフタイトルには「地区名」や「顧客名」などを選択し、 > をクリックします。
　＊「グラフタイトル」は省略しても構いません。
・グラフ用数値にはグラフにしたい「数値データ」を選択し、 > をクリックします。

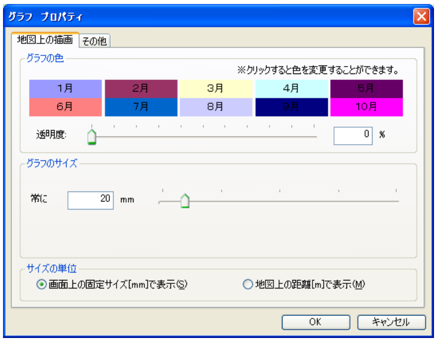


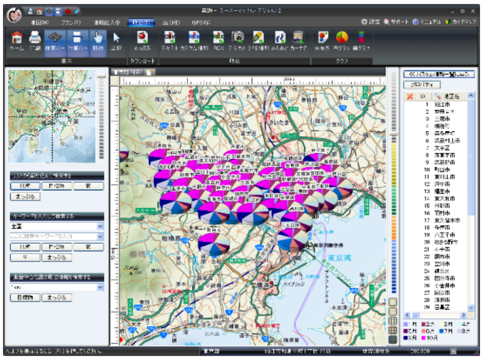
②地図上に表示位置を設定するため、[広域地区名]を選択し、[住所]の > をクリックし、「次へ」



ポイント：住所登録が詳細なほど、グラフ位置は正確な位置へ表示されます。

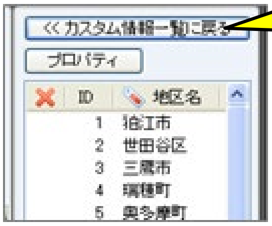
③画面の指示に従い、「はい（Y）」→「OK」→「次へ」をクリックすると、［グラフ プロパティ］が表示され、「OK」をクリックすると
グラフが表示されます。



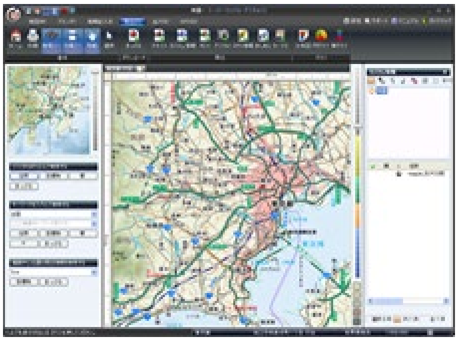


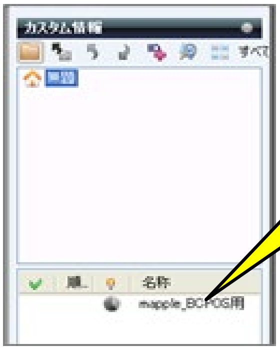
ポイント：ここで［グラフの色］で色の上でクリックすると、表示するグラフの色が変更でき、
［グラフのサイズ］でグラフ大きさを設定できます。

«参考»

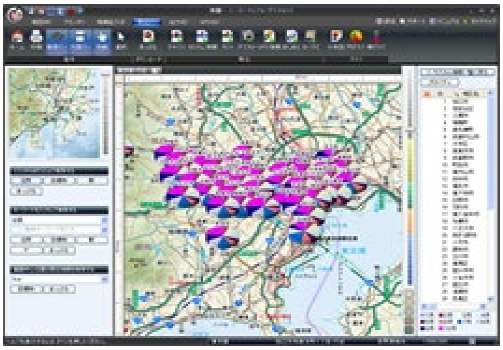


「カスタム情報一覧に戻る」をクリックすると、一般的な画面に。





グラフ名称をWクリックするとグラフが表示されます。





保存したファイル表示する場合は「開く」からファイルを選択してください。

グラフを保存する場合は、「名前を付けて保存」クリックし、保存してください。

注意事項
製品名及び社名などは、各社の商標または登録商標です。